昭和27年（1952）12月10日（水曜日）　703号

磐城日日

発行所
社聞新日日城磐
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集人 発行人　長瀬芳郎

昭和26年7月13日 運輸省特別承認扱第684号
昭和25年10月6日 第三種郵便物認可
毎日刊（除月曜）

縣教育課主催の青年學級研究集會

平石城より五主事が出席

石城平地區青年學級研究協議会では来る十二、三の兩日福島市青年会館に於いて行われる縣教育課主催の青年學級研究集会に代表を送るため去る四日午後一時より湯本町公民館にて協議会を開いた結果五分科會に課題を分け次の諸氏を推薦することになった

▽總合社会教育活動と青年学級について　草野主事（赤井）

▽青年学級の施設（人的物的）はどのように確立すべきか　長谷川主事（湯本）

▽青年学級の職業教育は如何にあるべきか　吉田主事（小名浜）

▽青年学級学習指導の方法は如何にあるべきか　坂本主事（草野）

▽青年學級教育計畫は如何にあるべきか　赤土主事（内郷）

なお研究集会の講師は東京教育大學平澤教授、國立教育研究所山田清人、教育分科審議會委員望月衛の三氏である

小名濱町の農業委員會

小名濱町農業委員会は八日公民館に開き△農地所有權の移転△農地種別変更に関する許可申請、△二十七年度産米供出の状況等を協議したが、本年度は供出期の好天と増收に惠まれ割當額はすでに完納という驚くべき成績を挙げ超過供出も相次いで行われているので當事者はホク〳〵のていである

平でナトコの検定試驗

二十七年度ナトコ映寫機操作免許更新の検定試驗は昨九日午前八時三十分より平市公會堂日本間に於いて縣教育委員会の主催により開催されたが、現在免許証所持者のうち所屬長が更新の必要を認めさきに申請されたものに對して縣教委並に全石城出張所の視聽覚教育係員に補助吉田勇二（泉）北村昌夫氏らの講義と實地指導により、筆答試問技術の検定など行われたが特に主眼としたものは①視聽覚的方法の在り方について②ナトコ利用上の注意と運営上の諸問題③映画機操作及び映画中の諸注意について④オートトランスの昇降壓操作について⑤フィルムの取扱い方について⑥二十七年度に於ける実績などであった

民生事務の連絡を協議

小名濱民生委

小名浜町民生委員会は八日午前九時から公民館に開き事務連絡に関する協議その他十一月中における民生補助費等の報告を行い十二時散會

菊田方部の消防訓練

菊多方部消防團規則訓練は五日午前十時より磯田小学校に各方部の幹部約三百名が集って開き、午前中は消防訓練禮式規則及び規則についての講義があり、午後は小學校グランドに於いて規則訓練を行った

たお当日は縣消防協会の長南檢閲官の臨席があった

サンマは十一月末日

全國協議會で決定

サンマ漁期の延長を陳情する全國サンマ協議会は去る五日衆議院会館第一会議室に於いて全國關係代表が参集して開催、小名浜よりは由鳥繁夫（底曳組合長）齊藤誠吾（全理事）高木嘉一郎（全理事）澁谷岩夫（地区理事）吉田由吉（延縄副組合長）小野定吉（全理事）が出席して縣協議會案の線を強硬に主張したが、結局十二月一杯の漁期延長に決定、即日水産廳に陳情した

水素講堂で白毛女上映

高良とみ、帆足計氏らが中國土産に持ち歸った中國映画〝白毛女〟は戦後日本に入った唯一の中共映画として多大の関心が注がれていたが七日日本水素講堂で労組主催により晝夜二回にわたって上映され一般觀衆並に学生層に大きい感銘を與えた同映畫のストリーは飽くなき地主の小作人搾取と是に反撥した小作人の子弟が村を追われて八路軍に入り数年後郷里に歸って許嫁らと共に土地解放の主導性をとり遂に惠まれた今日の中共治下の農民の生き方に朱鞭をつけるという、舊い時代から新しい時代への過渡期農民の相を浮きぼりにしている

小名浜は特に重要

吉村東北海運局長談

管内初巡視中の吉條東北海運局長、舟木運航部長は八日午後小名浜着、小名港を視察したのち小名浜町役場、漁業協同組合などを歴訪同夜町並に漁協主催の歓迎会に臨み、九日再び小名浜町役場を訪問、水野町長病氣のため野崎收入役代理で町勢一般を説明、次いで日本製鹽小名浜工場、日本水素等を見學、午後江名、中之作両港視察に向った

が、小名濱視察の途上役場町長室において東北海運行政管内でも小名浜港は特に主要なる客觀狀勢にあり、東北海運局としては一層重点を注ぐ機運にあるが今回つぶさに現地を視察して特にその感を深うした

と小名浜港視察の感想を述べた

躍進途上の錦町 ②

錦町　蛭田仙吉

風景

町の北端を流れる鮫川は初夏より秋にかけての舟遊び、夏の網引き、魚釣りなど一日の清遊に好適であり、最近は遠くからの團体の遊覧客が多い、鮫川河口の風景またよく白砂青松の海、沖に白帆の浮かぶなどまるで一幅の名畫そのまゝであり、この過一帶は縣立公園に指定されており將来は觀光地としての計畫を進められている

錦町は佛具山を背景に大平洋に面してまさに山柴水明、人情とまやかにしてゆったりとした住みよい落ちついた町である

町の將来

錦町は將来如何に發展するか空想を描いて見るのも徒事ではあるまい、目下当地方の大きな問題となって居る常磐線の電化が實現化した曉は自然の地形的にみて必ず錦町中田辺に停車場の新設が實現するものと考えられ當港は益々發展の可能性多分にあり、これが基礎となって早晩隣接町村との合併問題が起る運命にあるものと思われる、或は植田町か、勿来町と合併して錦市としての市制施行も單に痴人の夢としてしまうべきものでもあるまい

町當局に於ても將来錦市としての構想の元に種々計畫が進められていると聞いている

錦町の繁榮策として重要な役割を持つ停車場の設置問題は、お互町民の福利増進にまた當町今後の隆盛のためにも此の問題については町当局と共に一丸となって其の実現に努力し目的を達成したいものである

従来の地方發展の跡を見るに鉄道の開通によりその地方一帶の物資の集散による停車場を中心としての發展を成したものが多い　これを考えるとき中田停車場の設置問題は今後の錦町の盛衰を左右する鍵である

私の夢

停車場問題と共に取り上ぐべきものに鮫川がある

この鮫川の水を活かして積極的に利用し町の發展の役割を果たさすべく、四時川よりの水田用水を取り入れ当町長子部落附近の山に一大貯水場を建設し資金は町と會社などにて出資し、水道と發電所を建設して水田用水の水量を高め、鐵分を含め水稻の増産を計り、電氣は工場及一般に供給し水道は工場と市街地の住宅街に給水し下水道施設を完備する

また中田加里工場附近の空地と建物を利用して何れか工場を誘致し、姪田川の防河線（堤防）上に須賀海岸まで電車を敷設し、空氣、風景とも満点の海岸一帶の廣大なる土地に建康地としての住宅街を建設する

これが私の夢である

△

保安部優勝

小名のソフト

小名濱第一同職場ソフトボール大会は七日午前十時から一中グランドで開催、年末多忙のため丸浜チーム等楽權組も出來て臨港、保安部、繊維、消防で覇を爭った結果、臨港対保安部は十八〜七で保安部が勝ち、消防対繊維は六A〜四で繊維が殘り繊維と保安部が決戦の結果二十二対五で保安部が優勝懸賞の清酒三升は仲よく繊維チームと分けつた

9・12 マデ
泣き虫記者
ふたゝび風
上映中★金美館

お詫び

印刷機故障のため九日の新聞を発刊することが出来ず止むなく休刊致したことをお詫びいたします　幸い修理も予期より早く完了いたしたので附録版を發行出來るに至ったことはこれ一重に三洋鐵工所の好意によるもので厚く感謝致す次第であります

十二月十日　磐城日日新聞社

木炭の需要期が参りました不規格品を撲滅致しましょう

湯本町
町長　松本久吉

鈴木建設株式會社
湯本町防犯協会代議員
一級建築士　社長　近藤一利
湯本町吹谷　電話二三一番

木炭薪炭問屋
市原商店
煉炭棒炭
本店　平市一丁目角
電話（平）二四四・四九九番

石炭薪炭販賣
阿部商店
阿部利助
湯本町吹谷八十番地
電話三一二五番

木炭・薪炭・煉炭
畳表・雑貨
伊勢屋商店
佐藤貞吾
小名浜町沖見町　電話一二六番

石炭木炭
卸小賣商
阿部德平商店
平市仲町十四番地
電話（平）六〇三番

薪炭販賣
岡部商店
岡部安二
本店　東白川郡宮本村山上
支店　小名浜町松ノ中七七ノ三

第703号　昭和27年(1952)12月10日（水曜日）　日日城磐　郵便物認可　第三種郵便物　郵便物認可　昭和27年度第1種郵便物認可

大山郁夫氏大獅子吼

平和擁護の講演會

立錐の余地なき聽衆呑む

大山郁夫氏の平和擁護のための講演會は六日午後一時から平市公会堂で開催、満場立錐の余地ない聽衆を前に二時間に亘る平和と人類愛の生きた言葉を吐いて、会場を感激のルツボと化した

この日先づ元日素勞組長上坂昇氏の開會の辭、小名浜町社会醫（敢えてこの語を用いしは醫者の中にはボス醫、モグリ醫あり）会田亮氏講演会實行委員長として大山氏の歡迎の辭を述べ、中ロ友好協會理事岩村三千夫氏日本の立場とアジア民族の「生きる」在り方について、超樹理方向的講演方法で聽集に多大の感銘を與えたあと、大井川幸隆氏が地元代表として幸隆的大山氏歡迎挨拶をした

かくて待望の大山郁夫氏右手を振りながら大衆の歡呼にこたえつゝ登壇、秋霜の頭髪と淡ベツ甲の眼鏡の奥に人類愛の双眸を輝やかせて、時代を息吹く「世界平和のために」と題する獅子吼が始まつた

アメリカ帝國主義が如何にドンランに東洋を侵蝕し その走狗となつた吉田茂が骨のズイまでアメリカナイズされてコンニチ日本と日本國民を豚肉の如く切り賣りしつゝあるが安全保障條約は日本を飽くなきアメリカ帝國主義のフカの如き胃袋を肥やす以外の何物でもない、ゲンに一方アメリカの責任ある軍人どもがハッキリ朝鮮問題を捉らえ、アジア人の血を流させるという暴言を吐くに至つては全くもつて言語道斷、ところが吉田茂はナルホド左様で御座いますと言つたかどうか聞かないが、やつていることは皆んな御說ゴモットモ居士のダラシナサを暴露しているではないか、このような現在日本國民の心構えが如何に大事であるか、日本の位置が如何に重要性を持つているか、いまこそアジア民族は平和確立へ團結の秋であり

あじやの団結なくしては亞細亞の安定なくアジアの安定なくして世界の平和はあり得ないと力說する熱情は迚も七十二才の老人でなく、机上の一輪指しに香るカーネーションの光彩に映えて剃つたばかりのキレイな顔が若々しく紅潮するかくて徹底的米の帝國主義を批判平和と完全獨立完成までは、いのちをかけた大山の活動は絶對に止まないだらうと結んで嵐のような拍手と歡呼を浴びた

元授産所へ賊侵入

小名浜町高山二四〇番地居住第一保育所勤務菅野良子さん（二三）とその隣に住む第二保育所勤務橋本マチさん（二三）が八日午後五時ごろ前後して歸宅すると、かけておいた表玄關の南京鍵がはずされており不審に思いながら中に入ると、橋本さん宅では背廣上下、レインコート、セーター等時價二万余円相当、隣家の菅野さん宅でも亡父が買つてくれた記念のスプリングコートのほか大風呂敷が盜まれており直ちに小名浜地區署に屆出た署では目下犯人を捜査中

團体優勝は植田

公誠學館の四周年記念

公誠學館創立四周年記念管下全学牛珠算競技大会は七日午前九時から植田小学校講堂において参加五百健兒が珠算もスサマジク文字通り火花を散らして決戰の結果、福島珠算學校連盟、平商工会議所寄贈の優勝旗は團体優勝の公誠学館植田支部が獲得、個人優勝旗はA級小名浜一中の小野八重子さん、B級小名浜一小佐藤桓子さん、C級植田小二瓶仁君が各々獲得、豫選から決勝まで六次にわたる華々しい競技の幕を閉じ平野館長より優勝旗並に一位より五十位までの各賞品賞状が授與された

各級十位までの入賞者は次の通り

A級

①小野八重子（小名一中）②熊田道子（全）③伊藤フジ子（小名二中）④馬上嘉市（小名一中）⑤中野英泰（小名一小）⑥中野央（小名一中）⑦渡辺照子（小名二中）⑧馬上ハツ子（小名二中）⑨吉原修（全）⑩松本美代子（全）

B級

①佐藤桓子（小名一小）②小澤磨志男（小名一中）③戸田孝子（全）④佐藤惠子（小名二小）⑤皆川年子（全）⑥小野洋子（小名二中）⑦坂林勇雄（全）⑧堀内靖子（小名一中）⑨鈴木光惠（豊間中）⑩藤堂富美子（小名二小）

C級

①二瓶仁（植田小）②佐藤孝夫（小名一小）③星野実（小名二小）④佐藤美智子（豊間中）⑤馬上甫（小名二小）⑥山崎敏子（全）⑦佐藤和子（植田中）⑧青田惠太郎（小名一小）⑨池田喜巳子（植田小）⑩遠田廣（小名一中）

錦農青連の野球大會

錦町農青連十傾の野球大会は六日錦小学校グランドに於いて中田、江栗大倉上、下の四支部に別り行われ熱戰を展開して二千の觀衆を沸かせたが合成績は次のようであつた

江栗九〜七中田
大倉下十三〜〇大倉上
大倉下十一〜五江栗

石井醫院に自轉車泥

自轉車泥は病院がお好き、――小名浜町本町石井醫院では本春病院前で自転車を盜まれたので一万八千圓を投じ新たに買い込んだが、八日夜その新車がまた〳〵自宅表で次難に逢い小名浜地區署に屆け出た

天氣豫報 10

【本日】北西の風が一時稍強く晴れたり曇つたり

【海上】北西の風一時稍強く波立ちますが大したことはない模様

常磐名産 みりん干

の天氣ですが北部川沿いでは時雨がありましよう

魚菜市況 9

【小名浜中央青果市場】

たまご一一〜一二大根一七〜三〇ねぎ四七〜五八へらな七〜一三人蔘六〇〜八三ほうれん草七九〜八五ごぼう八〇白菜二〇〜二五千大根七〇

【小名浜魚市場】

さんま八五〜八六

サケ・マスについて ③

今田正美

外國の迫害に会つて異境にたおれた人、不幸病魔に冒されて北國の士と化した人、海難に逢つて水く屍となつた多くの犧牲者があるのであり その人々の魂魄が北洋を蹴つて今日の盛人を招いたのである、この機会に皆さんと共に先輩の靈に敬意を表しその冥福を祈るものである

先に一寸述べた帆船時代の話を一ツ二ツ話てみよう

船の大きさはいろいろであるが二、三百噸ぐらいのものが多かつたようである、初夏の風靈る六月出漁の準備を終えて函館その他の港を出帆したものであるが、專ら風にたよるため汽船のように仕度が出來次第錨をあげるというわけには行かない船出に都合のいゝ風を待つわけである、いゝ風が吹くと待ち構えていた幾艘、幾十艘もの船が綵起を祝う旗をマスト高く掲げて一齊に出港したものである、帆船の旗は汽船のように煙に煤けないので大變綺麗に見える、船体を白く塗り鮮かな旗を掲げた帆船の船出は白鳥が浮いているように非常に印象的なものであつた時には夜の間に一齊に出港してしまつて翌朝には前日澤山の船で賑わつていた港がガラ空きとなり淋しく思つたこともあつた、太体千五百浬から二千浬の船路を早くて二週間 中には風の都合で三週間も四週間もかゝることもあつた、帆船を操るには天候、風、海の様子をしつかり知らねばならぬことは、速力の早い運動の自由な汽船以上に大切なことであり、船長は長い間汐風に鍛えられた老練の人であつた、船長以下二、三十名の乘組員船頭以下数十名の漁撈從業員が家族のようになつて一と夏、一往復の航海と漁場の生活を共にするのであり、指揮者に從つて睦み合いそして大漁の喜びやいろいろな苦勞を分ち合つたのである

風や浪と闘い鮭鱒の大群と闘うわけであるが上下一致、紀律正しく手順よく仕事を進めなければならず、北洋漁業の上下一致した美しい傳統は斯うして養われて今日に至つている

年賀狀の印刷は…
小名浜町
電219
電387

秋・冬服地入荷
純毛服地專門店
良い生地で良い仕立、そして出来るだけ安く
これが當店のモットーです
皆様のチケットを御利用下さい
大井洋服店
小名濱町本町通り

クリスマス・カードとプレゼント用品
昭和堂文具店
第一小学校前 電669番

新宴會場
ハトバホール!!
忘年会、クリスマス、新年會、其の他の宴會に……
時代のセンスを取り入れた、新しい宴会方式!!
それはテーブルに椅子で手輕に然も廉い御宴会を御利用下さい
小は二〇名様より大は二〇〇名様
會費は御一人二〇〇圓より
御引受致します
其の他どんな御相談でも致しますれば一度お試し下さい
予約承中!! お早いが勝ち!! 今直ぐに!!
ハトバ莊へ
電三二〇番

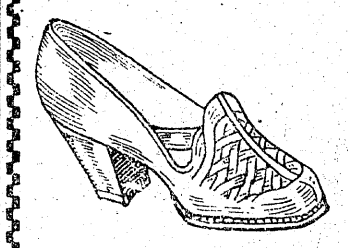
瀧新旅館開業
鯨岡益二朗
湯本温泉神社前（バス停）
電話20・33番

冬將軍来る
經費をかけずに良い品安く
專門店会チケット御利用下さい
冬ちゃん全カネ松月印びた
服地ネルカセン純毛各種
どり綿1メ目1200円
赤綿1メ目850円
ボウ毛糸半封9000円
婦人別珍1000円
男子石底1500円
相80円豆50円
手袋――皮純毛セーム各種
マフラー130円90円より
純毛スカーフ395円より
純毛婦人セーター850円
学生服外とう幼児オーバー
殿方婦人幼児ズボン各種
裏毛メリヤス大人250円
ネクタイYシャツキー帽
婦人黒ビロード靴580円
化粧品柳屋メヌマ
ジユジユバビリオ
80円
甘ナツト動物ヨーチ百匁60円
カリントビスケット百匁50円
皆様の店 平マーケット
小名浜町第二小学校前 電話297番

角川書店 昭和文学全集豫約募集中
新汐社 現代文学全集豫約募集中
各種日記有ります
柏屋書店
小名浜町西町
電話六八四番

御披露
皆々様歳末さぞかし御多忙の事と存じます
兼ねて御贔負様よりの御奬めと皆様の御聲掛りとによりまして、此の度龍乃家の稱號により藝妓置屋を始めましたので御披露いたします
今後共行末永く御愛顧賜わりますよう何卒御願い致します
小名浜町花畑
龍乃家
川下マサ子
電話六四五番

可愛いお子様のお祝に!!
七五三の御用意は
色々と取揃えて御座居ます
皆様の衣料店
さんかんや
小名濱町中島
專門店會チケット御利用下さい
電話四六二番

秋のニユースタイルは

菅原靴店から……
小名浜町古港8